



## 木島平村気候非常事態宣言

～ 2050 年までにゼロカーボン社会に向けて ～

近年、地球温暖化に起因する気候変動によって世界各地で干ばつや大規模な森林火災、集中豪雨や台風などによる自然災害が頻繁に発生しています。

我が国においても、台風による記録的な集中豪雨による大規模な浸水など甚大な被害が発生しており、これら異常気象は気候危機と言われ、本村においても極めて深刻な脅威となっています。

気候危機は地球上の人間社会の存続を脅かしており、この非常事態を乗り切るため村民一人ひとりが危機感を持って地球温暖化対策に取り組む必要があります。また、本村の豊かな自然と環境を次世代に引き継ぎ、SDGs（持続可能な開発目標）が掲げる持続的な社会を構築する責務もあります。

そのため、本村は、ここに気候非常事態を宣言するとともに、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指し、村民・事業者・行政が一丸となり次の活動に取り組めます。

- 1 豊かな自然を活かした再生可能エネルギーの利用を促進します。
- 2 住宅及び事業所の省エネルギー対策を推進します。
- 3 森林資源の適切な管理と保全活動により、温室効果ガスを抑制します。
- 4 未利用資源の活用と3R（リデュース、リユース、リサイクル）推進による省資源化を徹底します。
- 5 環境学習に取り組む、村民の意識高揚と環境保全活動を推進します。

令和3年（2021年）3月15日

木島平村長

日 臺 正 博